

## 2015年度アクションポート横浜 事業計画（案）

### 1. 市民や組織の連携により、新たな事業やシステムを創造するためのプロジェクト

#### ◆横浜サンプラザプロジェクトの実施

昨年度に引き続き、「横浜に笑顔を届ける」というコンセプトで企業・NPOと連携して実行委員会を結成し、12月に実施する。今年は参加メンバー交代などがあるので、体制を強化し、多様なメンバーが活躍できるような仕組みを作っていく。また、活動資金の獲得についてはこれまで同様に力を注ぎ、自立したイベントを実施できるようにする。

#### ◆HSBC Water Programme

HSBCグループとの協働にて、神奈川県域において淡水・汽水域の水環境に関する活動の支援を行う。

#### ◆体験レポート型情報サイト SPICE+（横浜市市民活動支援センター自主事業）の実施

横浜市内のNPO情報を中心としたデータベースを作成する。掲載内容については若者がレポーターとして参加し、NPO団体の価値が伝わるような深い情報まで収集し、原稿を作る。また、それを見てより多くの人が活動に参加できるよう発信・マッチングを行っていく。

### 2. 市民や市民活動団体の地域の課題解決や、そのための組織運営を支援するプロジェクト

#### ◆ヨコハマ市民まち普請事業の実施

昨年度に引き続き、「ヨコハマ市民まち普請事業」の運営を横浜市都市整備局及び特定非営利活動法人市民セクターよこはまとの3者協働により実施する。

#### ◆あさひみらい塾

横浜市旭区との協働事業。旭区内の地域で活動する担い手の発掘・育成講座の実施を行う。

### 3. 市民活動や地域の課題解決に関する相談、コーディネート

市民活動や地域の課題解決に関する相談に対応し、随時助言や紹介を行う。

#### ◆盆栽カフェ

石井造園株式会社との協働にて、盆栽の販売や相談対応を通じた地域コミュニケーションの場をつくる。

#### ◆みなみハッピープロジェクト

株式会社野毛印刷社、NPO法人教育支援協会と連携し、南区地域と子ども達をハッピーにする社会貢献プロジェクト。

#### ◆高遠コンサベーション・プロジェクト

一般社団法人環境情報科学センターによる長野県伊那市高遠地区の地域おこしの支援を行う。

#### ◆企業からの相談対応・コーディネート

企業の社会貢献活動や地域参加への相談に対応し、必要に応じて企画の実施や運営を行う。

#### 4. 市民活動や地域の課題解決に関する情報提供と問題提起

##### ◆ホームページの運営

引き続き、当法人の組織やイベントに関する情報を発信していく。また、ブログなどを駆使し、事務局や現場の活動を密に発信していく。

##### ◆メールマガジンの発行

当法人からのお知らせや、当法人に寄せられる情報等を、メールマガジン（APY 通信）として発信する。

#### 5. 市民活動や地域の課題解決に関する政策提案

##### ◆新しい協働を考える会への参加

これまで協働の新たなステージへの環境創出事業として関わっていた新しい協働を考える会に引き続き参加していく。

#### 6. 市民活動や地域の課題解決に関する人材の発掘と育成

##### ◆NPOインターンシップの実施（トヨタ財団 イニシアティブ・プログラム）

市内の大学と協力し、学生がNPOで夏休み期間中にNPOでインターンとして活動する横浜型NPOインターンシップを実施する。今年度は助成事業として位置付けられたので、本事業がモデル事業となるよう成果をきちんと見えるようにまとめ、発信していきたい。

##### ◆地域企業インターンシップ

大学生が横浜市内の地域企業でインターンとして活動する企業インターンシップを実施する。

##### ◆若者定着支援事業（トヨタ財団 イニシアティブ・プログラム）

県内のNPO・任意団体に対して中間支援NPOの職員、社会的企業の代表者を派遣し、ボランティアの受入の支援を行う事業を実施する。

##### ◆「大人への出発（たびだち）」

横浜市内の地域企業の経営者と大学生が「働く」を語り合う交流会の実施。

##### ◆YOKOHAMA ACTION PLANNERの実施

若者が地域やNPOに関わるプログラムモデルとして、若者が得意とする広報を通じた市民活動支援を実施する。5年目となったが引き続き、他の若者団体からの相談対応、メンバーの拡充、組織の基盤づくりなどに力を入れる。

##### ◆高校生ボランティアセンターfriends アドバイス事業への参加

神奈川高校生ボランティアセンターにて高校生のアイデアが実現できるようアドバイザーとして協力する。（神奈川県主催）

##### ◆学生企画エコツアー

横浜市内の大学生が企画運営をする環境活動の現場を体験するバスツアー。公益財団法人資源循環公社との連携事業。

##### ◆学生スタッフ企画の実施

学生スタッフをはじめとする学生の自主的な参加により学生や若い世代を対象とした活動を定期的実施する。

#### 7. 会員の拡大

運営会員、一般会員、ボランティア会員ともに、拡大を目指す。